

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

お客さますべてが満足する商品・サービスを提供し、世界で評価される企業グループを目指す

売上高
7,500億円

営業利益
950億円

営業利益率
12.7%

ROE
19.0%

② 中長期の経営戦略

1. 日・米・欧のコア事業強化

シャッター・ドアの強化とサービス事業拡大。国内では顧客開拓スピード向上と間仕切の基幹事業化。米州は代理店強化と拡販。欧州は製品拡充と産業用ドア拡販

3. 防災・環境対応製品

温室効果ガス抑制による緩和と気候変動への適応対応。防災・環境対応製品の品揃え拡充

2. アジア事業の利益成長

ASEAN相互成長拡大とシナジー追求。中国華東・ベトナム事業の販売・製造・管理強化と黒字化推進

4. デジタル化とものづくり

ERP導入と業務プロセス改革。積極的な設備投資による生産能力増強と自動化、製造ネットワーク最適化

③ 対処すべき課題

① グローバル市場への適応

- ・世界28の国と地域での事業展開における経済変動への対応
- ・気候変動やデジタル化での社会ニーズ変化への先取り

② 事業成長と社会課題解決

- ・高機能開口部ソリューションのグローバルリーダー確立
- ・本業による社会課題解決推進と事業拡大の両立

③ 経営基盤の強化

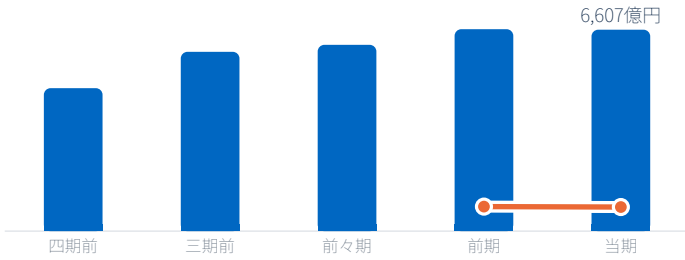
- ・コンプライアンスと風通しよい職場環境の確立
- ・全従業員によるPDCA実行と継続的改善の徹底

面接で使えるポイント

- ・世界28の国と地域で戸建、集合住宅、医療・福祉施設など幅広い施設に採用される高機能開口部の提供
- ・三和グローバルビジョン2030でグローバルリーダー目標。2027年に売上7,500億円、営業利益950億円を目指す
- ・気候変動対応のCO2抑制『緩和』と『適応』の両アプローチで本業から社会課題解決に貢献

証券コード 5929

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
6,607億円営業利益率
12.0%財務健康度
68点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 66.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,058万円
金属製品内 2位/86社平均年齢
45.0歳
金属製品内 22位/86社平均勤続
17.0年
金属製品内 35位/86社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに
建築用金属製品の製造・販売及びメンテナンス・サービスを主力事業とする建設・資材関

主力事業・セグメント

- ・日本 44.1%
- ・North米州 36.6%
- ・欧州 17.4%

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高6,607億円の事業規模
- ・営業利益率12.0%の安定した収益性
- ・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 総合不動産ブランドとして次の成長ステージへ、約25年親しまれ

